

河川・下水道の整備

- 2-1 河川整備
- 2-2 下水道整備（雨水対策）
- 2-3 貯留施設整備

2-1 河川整備

2-1-1 国・県管理河川の整備

国・県管理の河川については、河川ごとに策定された河川整備計画に基づき着実な整備が望まれる。平成30年7月豪雨において、一級河川砂川・旭川の整備予定区間が破堤するなどの被害が発生したことより、現計画の早期完了について各河川改修期成会等を通じ強く要望していくとともに、流下能力確保のための河川内の樹木伐採や浚渫・排水機場の整備や耐水化も要望していく。

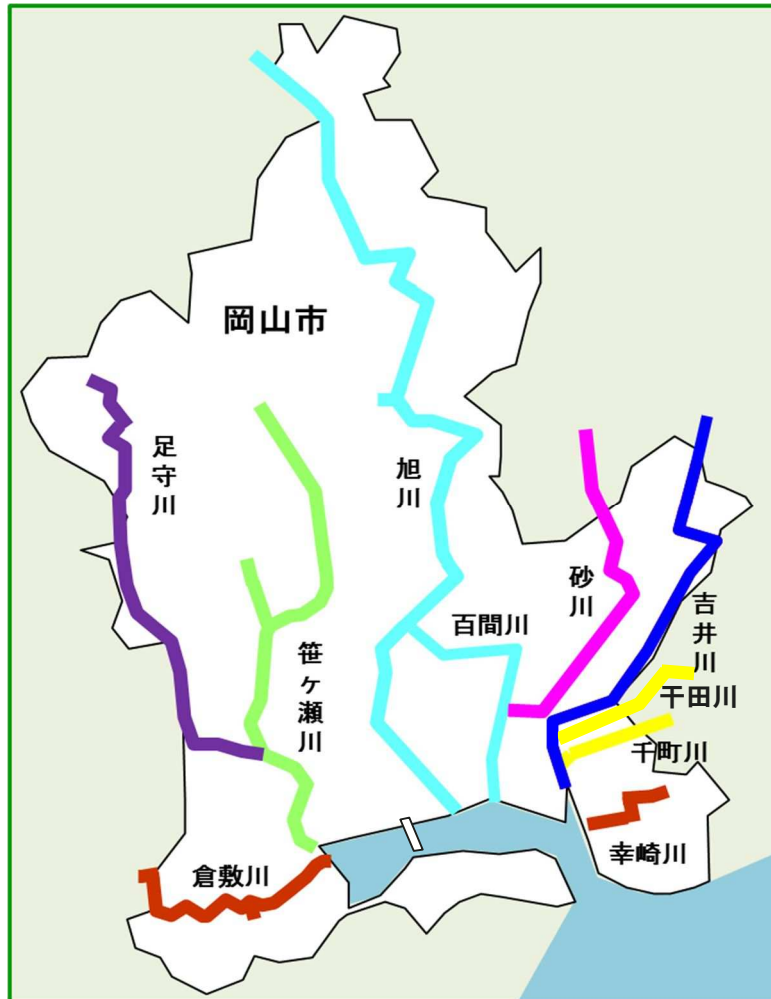


図2-1-1 国・県主要河川概要図

- 旭川・百間川（旭川放水路）改修促進期成会
- 岡山県吉井川下流改修促進協力会
- 砂川改修促進協議会
- 笹ヶ瀬川改修事業促進期成会
- 足守川改修促進協議会
- 千町川・千田川改修促進期成会

国管理河川の河川整備計画（１）

一級河川旭川・百間川（大臣管理区間）

【河川整備計画の目標】

- 気候変動の影響による降水量の増大等を踏まえた年超過確率1/70程度とし、その水準に相当する目標流量を基準地点下牧で6,500m³/sとする
- 既往最高潮位を記録し、浸水被害をもたらした平成16年台風16号による高潮が再び発生しても、浸水被害の防止を図る
- 倉安川沿川において、昭和47年7月洪水が再び発生しても内水氾濫被害の軽減（床上浸水の解消）を図る
- 東海・東南海・南海地震等の現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対して、河川管理施設の被害の防止または軽減を図る

- 旭川水系河川整備基本方針 : 平成20年1月策定
- 旭川水系河川整備計画【大臣管理区間】 : 令和 元年6月変更
計画期間 おおむね20年

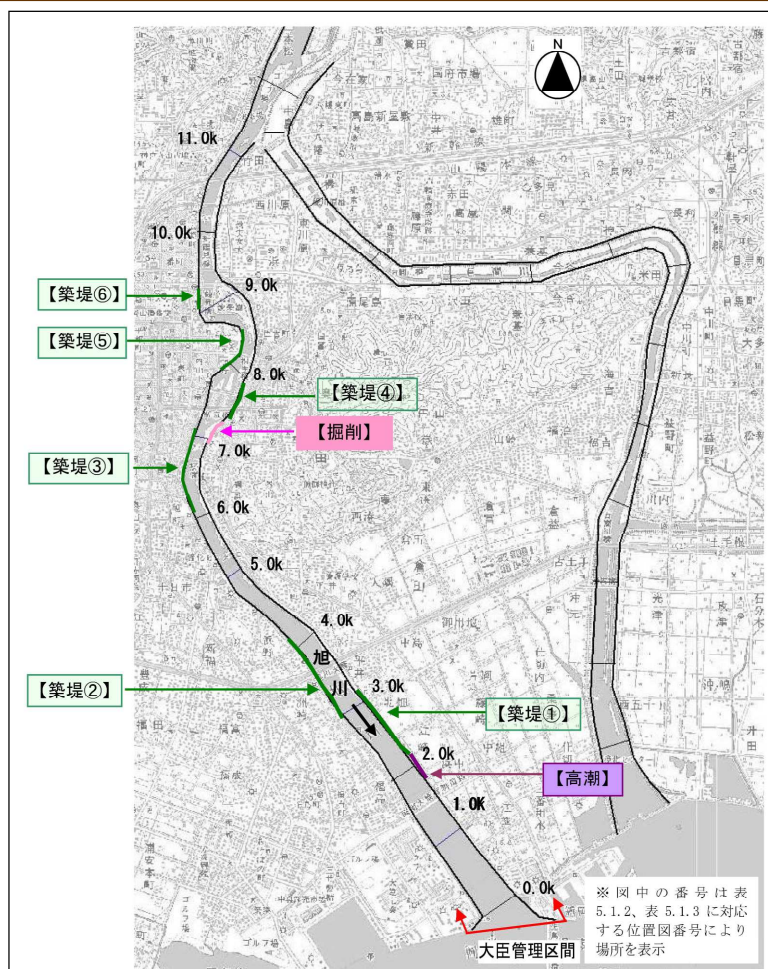


図2-1-2 旭川水系河川整備計画【大臣管理区間】（令和元年6月）に記載の整備内容一覧

国管理河川の河川整備計画（2）

一級河川吉井川・金剛川（大臣管理区間）

【河川整備計画の目標】

- 戦後最大規模の洪水である平成10年10月洪水等、戦後の大規模洪水が再び発生しても浸水被害を防止する
- 雨水出水（内水）氾濫による浸水被害が著しい箇所においては、関係機関と調整のうえ、必要に応じて排水機場の整備等、雨水出水（内水）被害の軽減を図る
- 既往最高潮位を記録した平成16年8月の台風16号による高潮が再び発生しても、浸水被害を防止する
- 南海トラフ地震等の現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動に対して、河川管理施設としての必要な機能を確保する
- 施設計画上の津波高に対し、河川からの浸水を防止する

- 吉井川水系河川整備基本方針 : 令和 5年12月変更
- 吉井川水系河川整備計画【国管理区間】 : 平成 29年12月策定
計画期間 おおむね30年

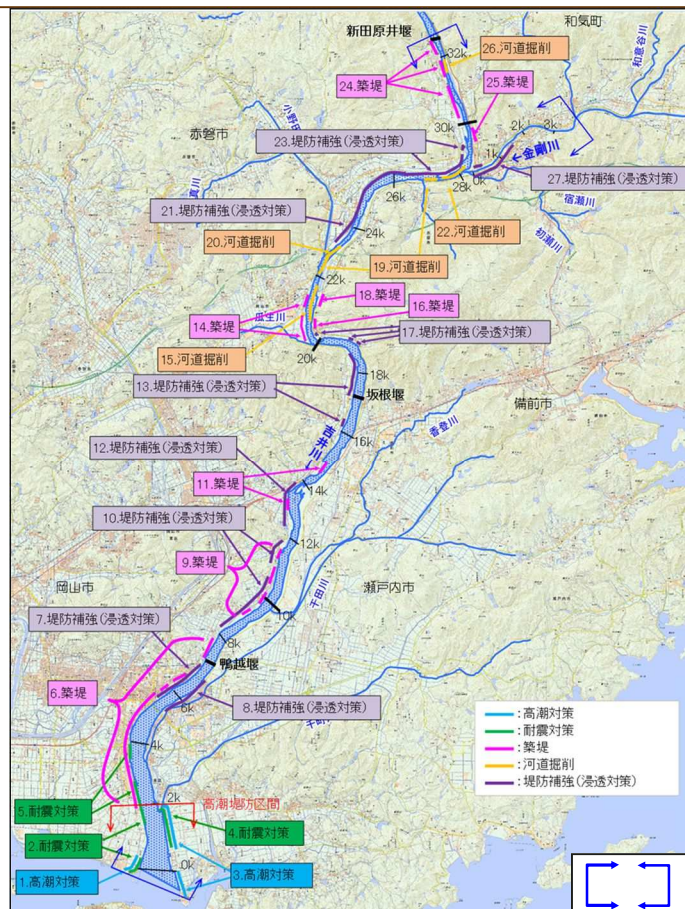


図2-1-3 吉井川水系河川整備計画【国管理区間】（平成29年12月）に記載の整備内容一覧

主要な県管理河川の河川整備計画（１）

一級河川旭川（県管理区間（中流ブロック））

【河川整備計画の目標】

- 近年最大洪水である平成30年7月洪水と同程度の洪水等から人家等浸水被害の解消又は軽減を目指す

- 旭川水系河川整備基本方針 : 平成20年1月策定
- 旭川水系中流ブロック河川整備計画 : 令和 5年5月変更
計画期間 おおむね30年



図2-1-4 旭川水系中流ブロック河川整備計画（令和5年5月）に記載の対策区間位置図

主要な県管理河川の河川整備計画（3）

二級河川笹ヶ瀬川、足守川

【河川整備計画の目標】

- 既往最大降雨である昭和60年6月洪水と同程度の洪水に対する被害の解消を目指す

- 笹ヶ瀬川水系河川整備基本方針 : 平成19年7月策定
- 笹ヶ瀬川水系河川整備計画 : 平成31年2月変更
計画期間 おおむね30年

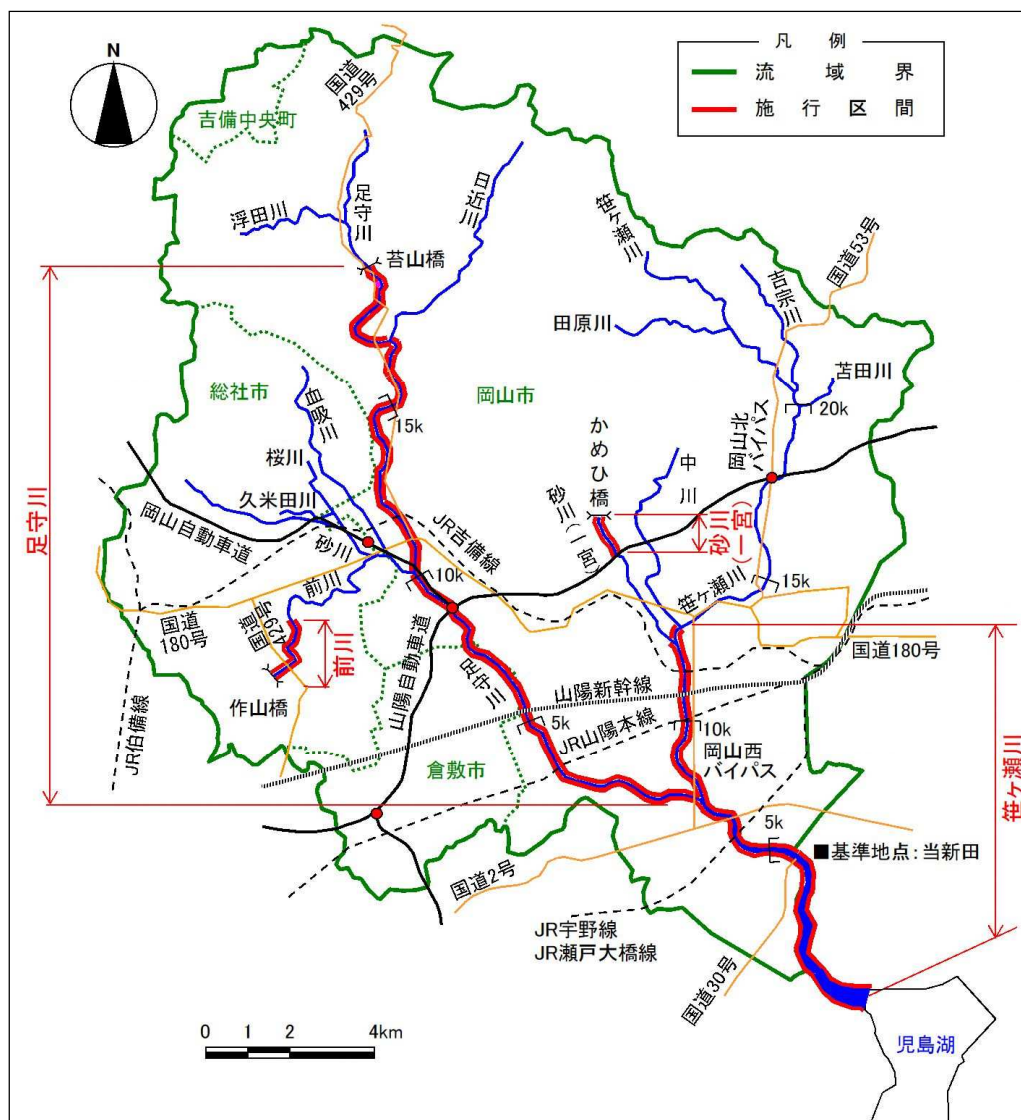


図2-1-6 笹ヶ瀬川流域整備区間概要図

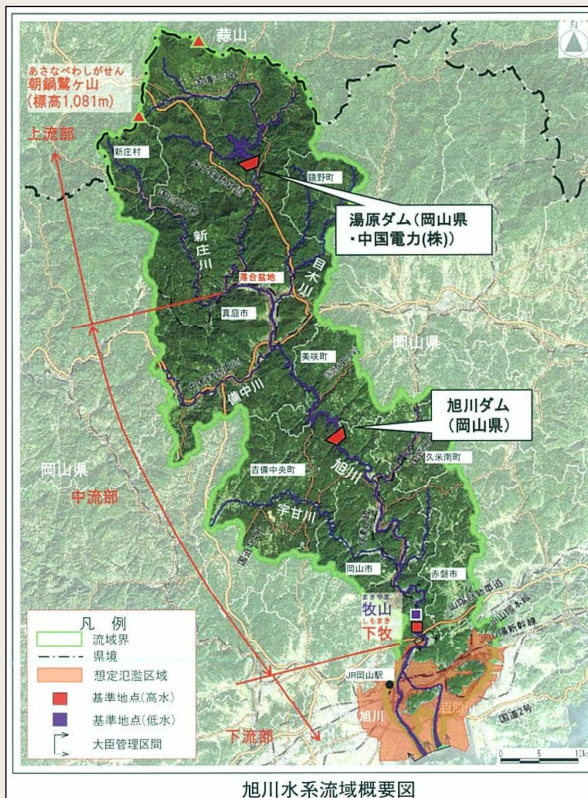
◇ コラム

旭川中上流ダム再生事業

＜ダム再生事業とは＞

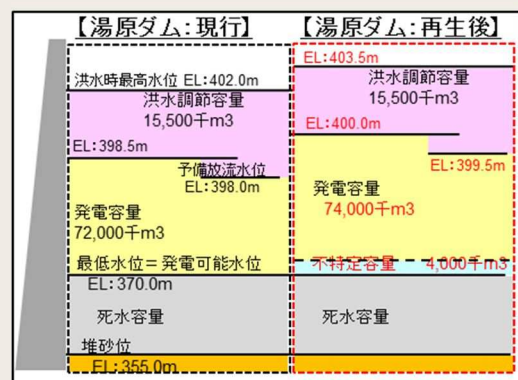
近年、毎年のように発生する洪水・濁水被害や気候変動の影響の顕在化から、今後の水災害の頻発化・激甚化が懸念されています。

国土交通省では、平成29年6月に策定した「ダム再生ビジョン」を踏まえ、既設ダムを運用しなから最大限に活用するソフト・ハード対策（賢く柔軟な運用×賢く整備）の推進に取り組んでいます。



＜事業内容＞

既設の旭川ダムの利水容量を洪水調節容量に振り替えるとともに予備放流を実施し、現況の洪水調節容量を約2,300万 m^3 から約2,900万 m^3 に増大させ、放流機能の増強を行うことにより、洪水調節機能の向上を図ります。湯原ダムの利水容量を再編して確保する計画です。



※事業内容は、今後の調査検討により変更となる場合があります

資料：国土交通省岡山河川事務所 事業概要2023より

2-1-2 倉安川からの外水氾濫を防ぐ河川整備

【目標】 おおむね30年後の姿

- 一次改修（護岸整備）、二次改修（河道掘削）を終えることにより、昭和54年10月の降雨（当該河川において最大規模）と同程度の降雨に対し浸水被害を極力防止する

- 旭川水系河川整備基本方針 : 平成20年1月策定
- 旭川水系倉安川河川整備計画 : 平成28年8月策定
計画期間 おおむね20年

■現 状【進捗率：72%（令和4年度末）】

- 一次改修（護岸整備）を実施中
- 倉安川北側に降った雨水が倉安川を横断して北から南へ流れ、倉安川の南側で浸水被害を発生させている箇所があり、排水機場を整備中【新規】
【サイフォン部（平成28年度末：1箇所完了、平成29年度末：2箇所完了）】
- 台風による水害に備えるため、倉安川沿川を含む中区において用水路の取水制限など事前にとるべき防災対策を時間軸に沿って定めた中区水害タイムラインを運用している

■第2次短期（おおむね5年）の目標【進捗率：80%】

- 一次改修（護岸整備）完了
- 二次改修（河道掘削）を実施（流下能力の向上）する
- 山崎地内浸水常襲地区の被害軽減のため、倉安川への排水ポンプを整備する

■第2次中期（おおむね10年）の目標【進捗率：86%】

- 二次改修（河道掘削）を実施（流下能力の向上）する

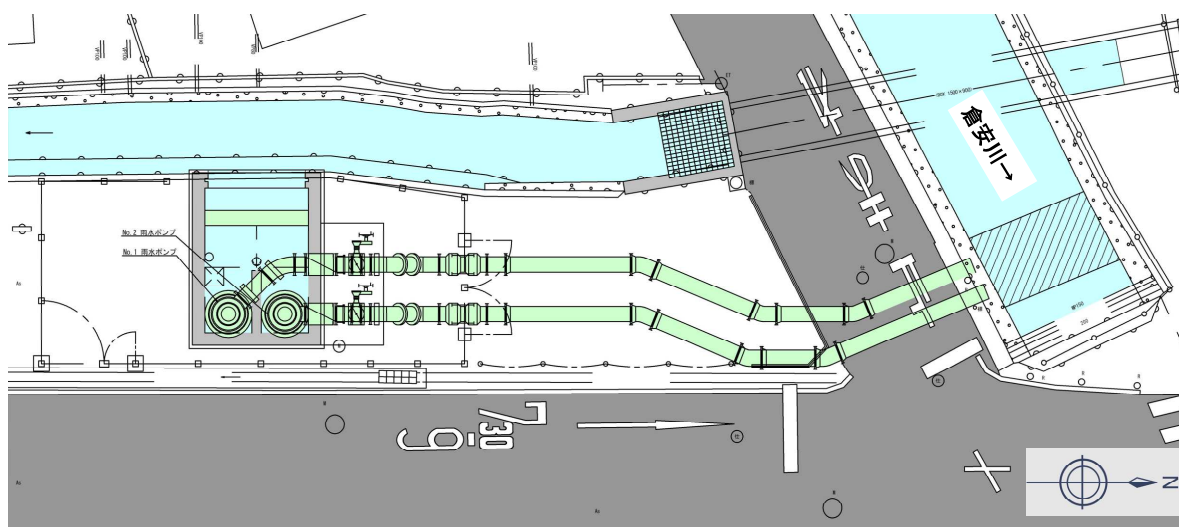


図2-1-7 山崎排水機場完成イメージ

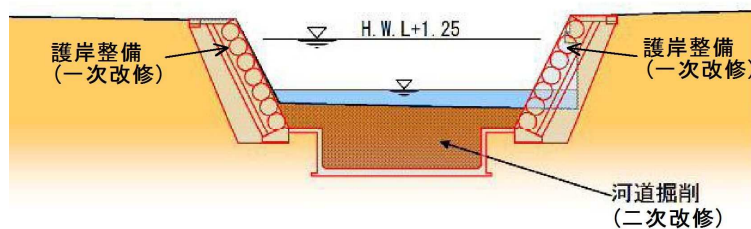
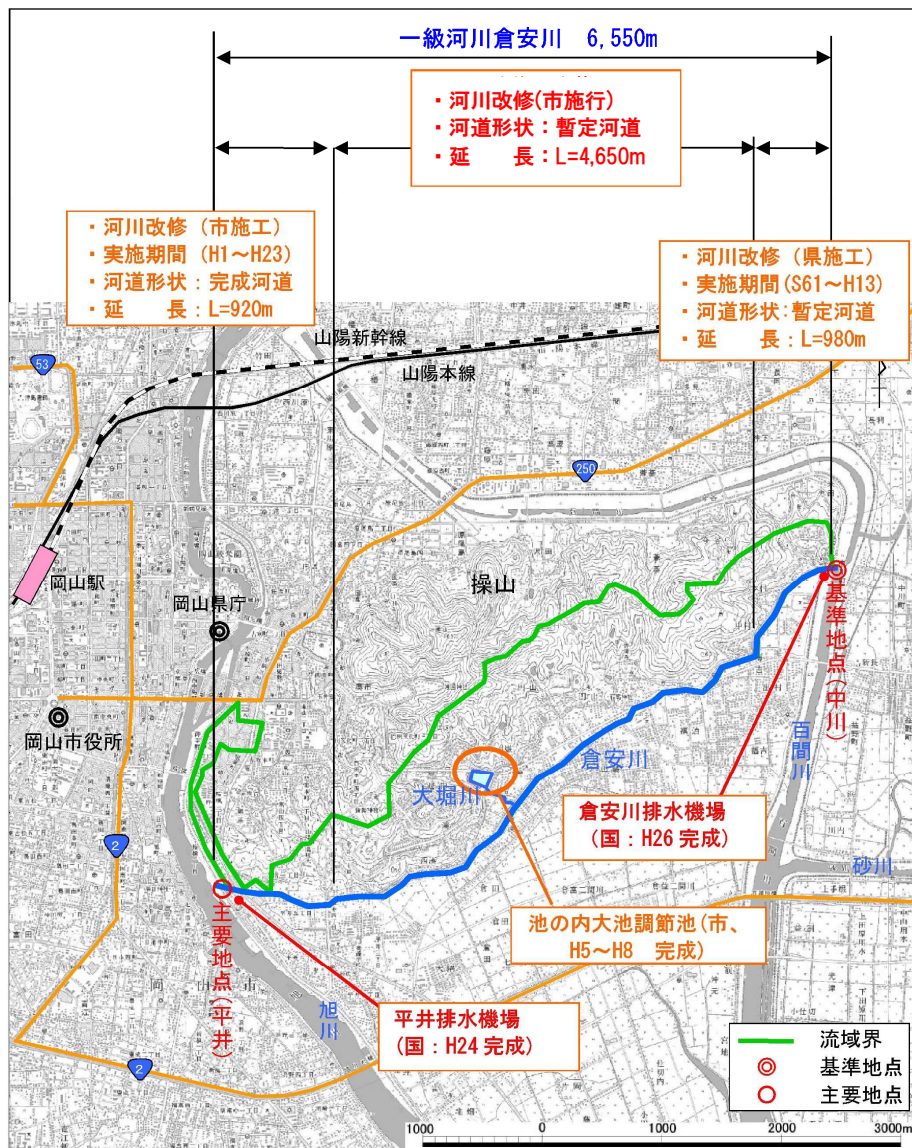


図2-1-8 倉安川整備区間と整備イメージ

浸水対策	市	市民	事業者	時期 (2018年~)	第1次	第2次		目標 (おおむね30年)	
					短期 (おおむね5年)	短期 (おおむね5年)	中期 (おおむね10年)		
①河川整備	○	-	-	行動	倉安川 1次改修	倉安川 2次改修			
倉安川からの外水氾濫を防ぐ河川整備	○	-	-	進捗	71%	74%	80%	86%	100%

図2-1-9 河川整備(倉安川のみ)のロードマップ

2-1-3 流域の排水を担う排水機場の整備と長寿命化対策

【目標】 おおむね30年後の姿

- 浸水常襲地区各所に排水ポンプ場が整備され浸水被害を軽減する
- 排水機場のポンプ設備が計画的に更新されており、降雨時には正常な運転を行う

■現 状【進捗率：75%（令和4年度末）】

- 現在、国所管7基、県所管2基、市所管17基の排水機場が稼働しており、設置箇所においては、10年に一度程度の降雨による浸水被害の防止又は軽減を図っている
- 平成23年の降雨で甚大な浸水被害を受けた地区に対して4基の排水機場の増設、新設を実施した
 - 熊谷川排水機場（増設）完了
 - 小串港排水機場（新設）完了
 - 植松排水機場（増設）完了
 - 藤田錦排水機場（新設）完了
- 市所管の既設排水機場14基については、長寿命化（ポンプ設備の計画的な更新）を図る計画を策定中
- 出水期に先立ち、年2回のポンプ設備の点検を行っている

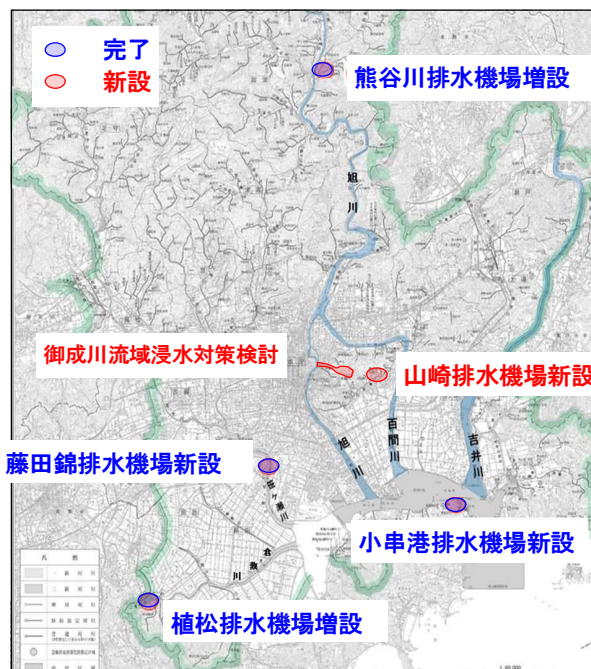


図2-1-10 新設・増設排水機場位置図

■第2次短期（おおむね5年）の目標

【進捗率：100%】

- 山崎地区の排水機場を整備し、浸水被害を軽減する【新規】
- 御成川流域において浸水対策の計画方針を策定する【新規】
- 長寿命化計画の未作成施設について、計画策定する

■第2次中期（おおむね10年）の目標【進捗率：100%】

- 新たに浸水被害が確認された箇所のうち排水機場の整備が有効な地区において順次整備を進め、浸水被害を防止又は軽減する
- 御成川流域において浸水対策の計画方針に基づき、必要な対策を実施する
- 長寿命化計画に基づく既設排水機場の対策を完了し、降雨時には正常に運転を行う

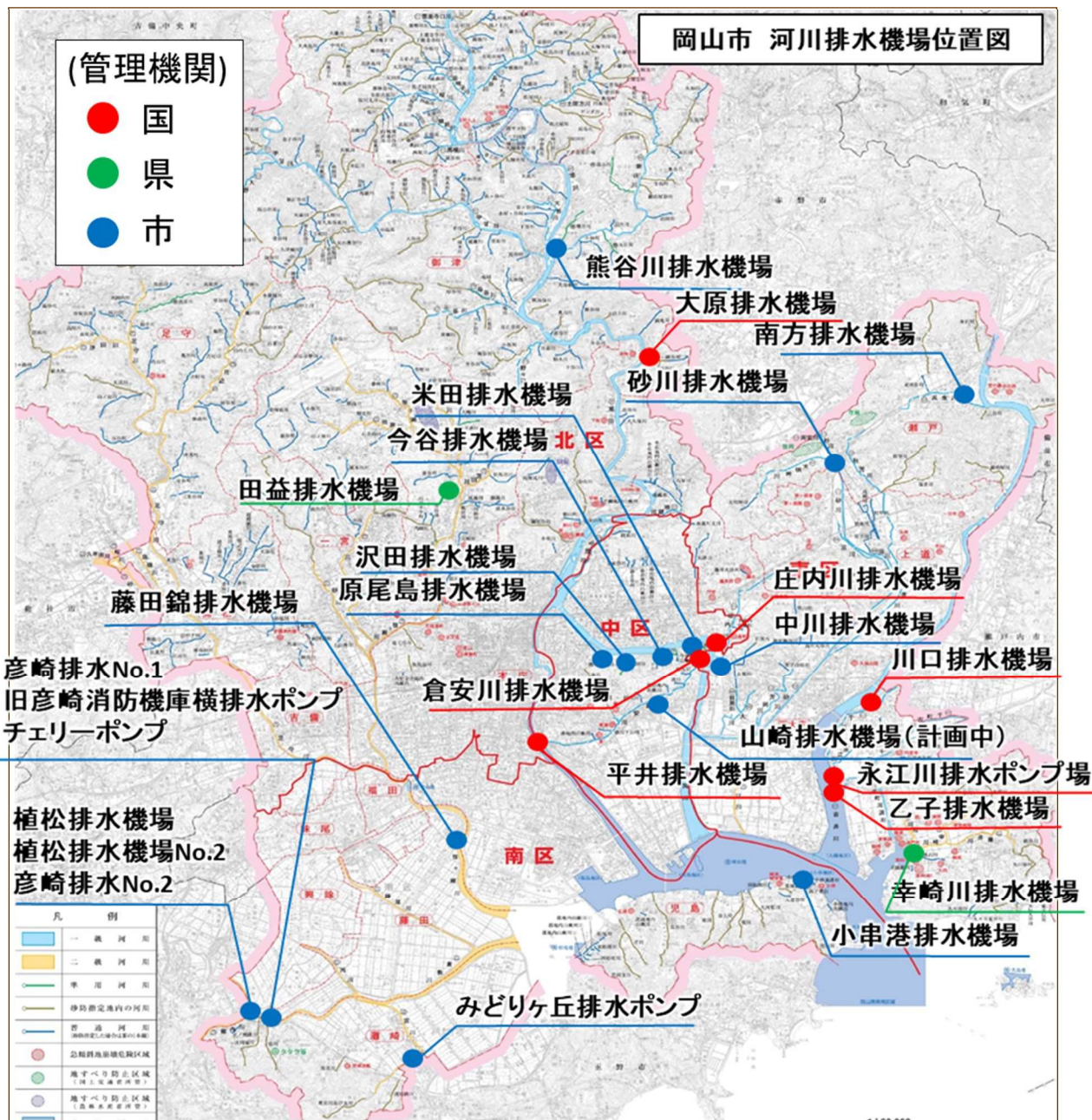


図2-1-11 河川排水機場位置図

浸水対策	市	市民	事業者	時期 (2018年～)	第1次			第2次		目標 (おおむね30年)
					短期 (おおむね5年)	短期 (おおむね5年)	中期 (おおむね10年)	中期 (おおむね10年)	中期 (おおむね10年)	
①河川整備										
排水機場の整備	○	-	-	行動	排水機場の整備					
				進捗	25%	75%	100%	100%	100%	
排水機場の 長寿命化対策	○	-	-	行動	排水機場の長寿命化対策					
				進捗	0%	0%	100%	100%	100%	

※ここでの進捗率は現在計画している排水機場の整備完了を100%としている。

図2-1-12 内水氾濫を防ぐ排水機場の整備と長寿命化対策のロードマップ